令和6年度第1回知立市人にやさしい街づくり推進協議会
議事録（概要版）

1. 知立市人にやさしい街づくり推進計画の進捗状況

各課に対する質問と回答

(1) 福祉課

【質問1】遠隔手話通訳サービスにはR5年度末で34名の方が登録されているということですが、この人数は多いと見るべきか少ないと見るべきか、いかがでしょうか。また、活用状況はいかがでしょう。

【回答1】手話をコミュニケーション手段としている方の人数は把握しておりませんが、知立市聴覚障害者協会の会員様につきましては全員ご登録をいただいております。案内できる方には周知ができたと感じております。遠隔手話サービスの利用件数は、令和5年9月の利用開始から令和6年6月までの間で3件ですが、自宅や出先で困ったときにも相談できるという安心感に繋がっていることが重要と考えております。

(2) 都市計画課

【質問1】遊具が設置された際には、体験会などは実施される予定でしょうか。

【回答1】新地公園の遊具広場で保育園の子ども達や中央子育て支援センターの子ども達をお呼びして開園式を行っていきたくと考えております。その際に子ども達の皆さんに遊具の体験をしていただきたいと考えております。また、インクルーシブ遊具の遊び方や考え方については現地の看板で示して、理解を広げていきたくと考えております。

(3) 長寿介護課長

【質問1】福祉の里八ツ田3階の身体障がい者用トイレを1か所から2か所に増やし、通常のトイレも洋式が1つしかないので増やしてほしい。

【回答1】トイレの改修については配管工事を伴うこともあり、予算上の問題のみでなく実際に工事が始まると施設を一時的に閉鎖する必要が生じることも懸念されるため、今後も庁内において引き続き協議を行ってまいります。

(4) 総務課

【質問1】市役所の駐車場の障がい者用に分かりやすい色やマークにしてほしい。

【回答1】ご提言ありがとうございます。より分かりやすい表示の研究を行い、駐車場の改修の際に合わせて実施していきたくと考えております。

(5) 都市計画課

【質問1】知立市の環状線の完成により、旧東海道線が遮断され、通行が不便になっています。近くの旧1号線の歩道を渡ってくださいとのことですが、なかなか遠回りする人は無いのが現状です。安全面、また歴史的な旧東海道の観光に対して

も横断歩道を設置すべきではないでしょうか。

【回答1】横断歩道の設置ができないだろうかと公安委員会とも協議を重ねてまいりましたが、山町の信号と交差点が近いということで、かえって重大な事故を起こしかねないという公安委員会の見解をいただいております。これから令和10年度にはまだ未供用である道路の完成と合わせまして、その交差部分が横断歩道を設置するかたちでの交差点供用を予定しておりますのでご理解をいただきたいと思っております。

(6) 村井裕樹委員

【感想1】防災訓練時にアイドラゴン4の視聴を行われたのは非常に重要と思います。すでに実施されているかもしれませんが、アイドラゴン4を実際に使った防災訓練を実施できるとより効果的と思います。そのようなことを通して、聴覚障がいの方だけでなく、設置者がその施設の避難計画を検討する際も、有効な使い方のノウハウ（逆に、避難に活用する際の留意点も）の取得が期待できると考えられるためです。

【感想2】情報通信機器の発展は、オンデマンドで必要なサービス提供を受けられるという点でも非常に有効と考えます。

【感想3】本事業の重要性は高く、人にやさしいまちづくりの推進に無くてはならないものと考えます。バリアフリーやユニバーサルデザインは、誰にとっても安全・安心で生活しやすい建築・都市環境を生み出すものであるという、「誰にとっても（＝自分自身のこと）」ということを知りたくなるよう引き続き期待したいと思います。

【感想4】防災学習・体験は、毎年繰り返し行うことが大切ですので、引き続き災害知識の普及啓発に関わる事業は継続して頂きたいと思っております。

【感想5】交通機関のバリアフリーは市民生活への影響（メリット）が大きいので、「そのバリアフリー化によって、このように使いやすくなる」という点をうまく事業者や行政がアピールできると良いと思っております。そのようなことを通して、バリアフリーというものが身近に感じられるように。その際も、「すべての人にとって（＝自分自身のこと）」という視点が皆さんに伝わるよう工夫が必要と考えます。

2. 質疑応答

(1) 三浦康司委員

【質問1】環状線と東海道線に関して、供用開始部分が分かりにくいです。

【回答1】市役所から行きますと左に向かって名鉄本線を渡ったところから道路が新しくなりました。そこからずっと北に向かって行きますと新たに仮の名鉄三河線の踏切があります。それを超えて90度に曲がって山町の信号交差点に行くのですが、90度に曲がるところに、両側に歩道が設置される知立駅への大

きなアクセス道路ができてまいります。そうするとその部分が臨時交差点になるのですが、そこが信号を設置する大きな交差点になりますので、そこで歩行者の方が自由に安全に渡っていただけるようになると考えています。

【質問2】そうすると旧東海道へ横断歩道を設置するというのは現状では難しいので、こちらのほうに回ってくれという話ですか。

【回答2】旧東海道のところは、すぐ20mもないところに北側に信号がありますので、安全のためにはそこを曲がっていただくのが間違いないですし、ドライバーの方は信号を見ながら走ってしまいますので、手前にある横断歩道を渡ろうとしている方に気づかずに、減速せずに走った車が横断歩道を渡ろうとしたお子さんなどと事故が起きると非常に重大な事故に発展しかねない、非常に危ない場所だということで公安委員会からは設置が難しいというご判断をいただいております。

【質問3】令和10年の併用開始時に、そこには信号と歩道ができるのですか。

【回答3】交通量的にも、おそらく信号ができると思います。

(2) 永井淳子委員

【質問1】山町の交差点から市役所方面はスムーズに行かれるというご説明でしたけれども、決してそうではないと思います。カーブだからこそ危ないと思うんです。今は踏切がありますから少しペースを落とされる方もありますが、あれは下をくぐるのですか。

【回答1】カーブの手前の踏切のところは将来鉄道の上に上がりますので、踏切はなくなります。将来的にはカーブの北側がT字でぶつかるのですが、T字の一部がまだできていないので、90度の急なカーブになっていますが、それは将来的にはカーブじゃなくてその部分が信号交差点になります。今はカーブが急で、スピードを落としてくださいと横断幕を張っているんですけども、その交差点は暫定というかたちになります。

【質問2】今、山町の方はみんなどうなるのかなと思っているかと思っておりますので、細かい予定・地図をお伝えいただければと思います。大きな公道が今通れないままになっておりますので、そこも改善されればもう少し分かりやすくなるのかなと思います。今回この場で令和10年までには綺麗になるとご説明いただきましたので、近隣の方だけでも進捗状況などをお伝えいただきたいと思っております。

【回答2】供用開始前から我々も説明会など色々開催させていただいておりますが、どうしても情報の発信が足りていないというところは我々も反省をしております。これからこういった整備をしていくのかというのも含めまして皆さんにしっかり周知をさせていただきたいと思っております。

(3) 加藤美智子委員

【感想1】谷田公民館の裏に住んでいらっしゃるおばあちゃんが、すごく暗いとおっしゃる道がありましたが、安心安全課と話をさせていただいて、電気がつくこととなり、暗くて不安な思いが解消されました。住民のおばあちゃんが喜んでいらっしゃいました。

3. 全体

(1) 蔭山英順会長

【感想1】加えてほしい委員のお願いをしたいと思います。専門家としての見地やご意見をいただける先生がいらっしゃらないので、学識研究者にご意見をいただきたいと思っております。非常に難しくて人の都合と勝手を考えるとやむを得ないということもありますが、長期的に眺めて専門的な立場からご意見がいただけることがこの会には必要だと思います。

もう一つ、「人にやさしいまちづくり」とはというところを大いに協議する必要があると思います。もっとソフトな面の優しさが知立市民に育っていくように、検討すると思います。一般の市民は自分で思っている近所の人とお話しするだけで終わってしまいますので、もっと市民の方とコミュニケーションをとる必要があり、市民の声をもっと積極的に吸い上げていく姿勢で窓口とパイプを作っていくってほしいとお願いしたいと思います。

(2) 永井淳子委員

【感想1】今回、説明していただいた通り、草の根フェスティバルは第30回知立市福祉健康まつりと合同企画となっております。社協とリングCとで綿密に打ち合わせをしておりますが、福祉まつりに関しても草の根フェスティバルに関しても、意外に市の職員も知らない方がいます。最初の目標は福祉まつりも草の根もほぼ変わらないです。すべての人が安心して安全に暮らせるための福祉を目指してということで本当に変わりがないものですが、意外と通じてないというのがよく分かりました。一緒にやることの利便性、不便性も当然出てくると思います。それを今回、一度やってみようという企画になりましたので、ぜひ足を運んでいただきたい。きっと改善の余地がたくさんだと思いますので、皆さんのアンケート結果もふまえて、何ごともやってみるべきという精神でこれからもやっていきます。また、新地公園のインクルーシブ遊具の件に関しては、お近くの保育園に通われる方もお呼びして障がいがあってもなくても楽しめるということを知っていただける開園式になるといいなと思います。